

「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告【概要】

1人1台端末環境のもと、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて、新しい時代の学校施設の在り方を議論

第1章 新しい時代の学びの姿

（１）社会情勢の変化

⇒社会の在り方が劇的に変わる「Society 5.0時代」の到来
⇒新型コロナウイルスの感染拡大など先行き不透明な「予測困難な時代」

（２）「令和の日本型学校教育」の姿

⇒中央教育審議会において、新しい時代の初等中等教育の在り方を検討
⇒教育再生実行会議において、ポストコロナ期における新たな学びの在り方を検討

学校のICT環境が整備され、1人1台端末環境のもと、全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

（３）「令和の日本型学校教育」の構築に向けた改革の方向性

- ・新学習指導要領の着実な実施
- ・学校における働き方改革の推進
- ・GIGAスクール構想、ICTの活用
- ・少人数による指導体制の整備
- ・9年間を見通した義務教育の在り方
- ・地域社会や関係機関等との連携・協働
- ・多様な教育的ニーズのある児童生徒への対応

第2章 学校施設の課題

（１）新しい時代の学びへの対応の必要性

●ポストコロナ時代における学校施設という実空間の役割

⇒児童生徒にとって安全・安心な居場所を提供するという福祉的機能、社会性・人間性を育む社会的機能を有するなどの学校の持つ役割・在り方を再認識
⇒ポストコロナ時代において、子供たちがともに集い、学び、遊び、生活する学校施設という実空間の価値を捉え直す必要

●学びのスタイルの変容への対応

⇒ICTの活用などにより、学級単位で一つの空間で一斉に黒板を向いて授業を受けるスタイルだけでなく、学びのスタイルが多様に変容していく可能性が拡大
⇒空間・時間を超えて、様々な学習リソースに非同期にアクセスして学ぶことができるなど「非同期・分散」した学びのスタイルが広がり、これまでの「同期・集合」した学びのスタイルと往還する場面が展開されていく可能性も拡大

（２）～（４）学校施設等における現状と課題

- ・これまでの学校施設の計画、教室面積、多目的スペース、空調設備の整備状況 等
- ・防災・減災、国土強靱化、耐震対策・老朽化した施設の実態、維持管理 等
- ・国・地方の財政状況、適正規模・適正配置等の実態、複合化・集約化の状況 等

第3章 新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

新しい時代の学びを実現する学校施設の姿（ビジョン）

Schools for the Future

「未来思考」で実空間の価値を捉え直し、学校施設全体を学びの場として創造する

「未来思考」の視点

- ① 学校は、教室と廊下それ以外の諸室で構成されているものという**固定観念から脱し、学校施設全体を学びの場として捉え直す**。廊下も、階段も、体育館も、校庭も、あらゆる空間が学びの場であり、教育の場、表現する場、心を育む場になる。
- ② 教室環境について、**単一的な機能・特定の教科等に捉われず、横断的な学び、多目的な活動に対応**していく視点（柔軟性）をもつ。
- ③ 紙と黒板中心の学びから、1人1台端末を文房具として活用し多様な学びが展開されていくように、学校施設も、**画一的・固定的な姿から脱し、時代の変化、社会的な課題に対応**していく視点（可変性）をもつ。
- ④ どのような学びを実現したいか、そのためにどんな学び舎を創るか、それをどう生かすか、**関係者が、新しい時代の学び舎づくりのビジョン・目標を共有**する。

新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方（5つの姿の方向性）

【新しい時代の学び舎として創意工夫により特色・魅力を発揮】

学び

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間を実現

- ⇒ 1人1台端末環境等に対応した机を配置し、多様な学習を展開できる教室環境の整備
- ⇒ 個別学習や少人数学習など柔軟に対応できる多目的スペース、学習支援、教育相談等の環境整備
- ⇒ 教職員のコミュニケーション・リフレッシュの場（ラウンジ）、映像編集空間（スタジオ）の整備

（教室・教室周辺の空間の改善・充実に関する創意工夫の例）



1人1台端末環境等に対応したゆとりのある教室の整備



多目的スペースの活用による多様な学習活動への柔軟な対応



ロッカースペース等の配置の工夫等による教室空間の有効活用

生活

新しい生活様式を踏まえ、健やかな学習・生活空間を実現

- ⇒ 居場所となる温かみのあるリビング空間（小教室・コーナー、室内への木材利用）
- ⇒ 空調設備の整備、トイレの洋式化・乾式化、手洗い設備の非接触化

共創

地域や社会と連携・協働し、ともに創造する共創空間を実現

- ⇒ 地域の人たちと連携・協働していく活動・交流拠点として「共創空間」を創出
- ⇒ 地域の実情等に応じた他の公共施設等との複合化・共用化等

【新しい時代の学び舎の土台として着実に整備を推進】

安全

子供たちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境を実現

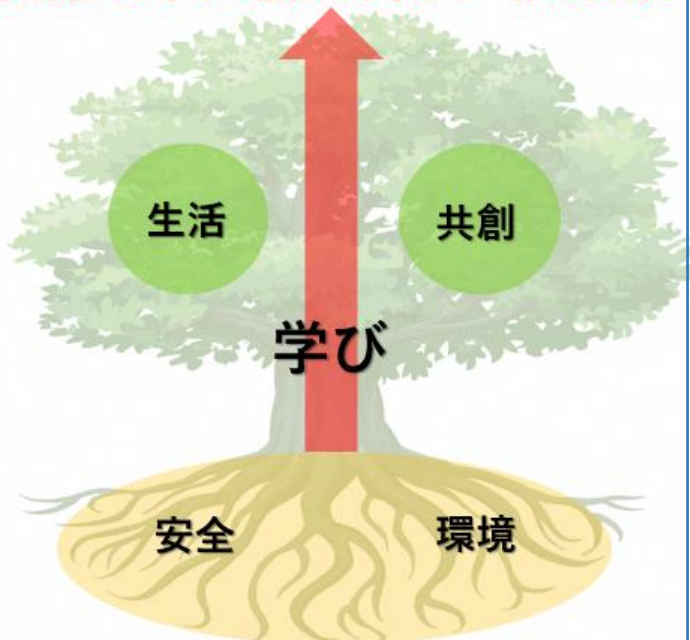
- ⇒ 老朽化対策等により、安全・安心な教育環境を確保
- ⇒ 避難所として自家発電・情報通信設備、バリアフリー、水害対策等の防災機能を強化

環境

脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現

- ⇒ 屋根や外壁の高断熱化や高効率照明などの省エネルギー化、太陽光発電設備の導入の促進により、ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）を推進
- ⇒ 環境や地域との共生の観点から学校における木材利用（木造化、室内利用）を推進

全ての子供たちの可能性を引き出す、
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



新しい時代の学び舎として目指していく姿



「未来思考」をもった上で、「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に向けて、**これからの新しい時代の学び舎として目指していく姿**を示す。

新しい時代の学び舎として創意工夫により特色・魅力を発揮するものとして、その中心となる「幹」に『**学び**』を据え、その学びを豊かにしていく「枝」として『**生活**』『**共創**』の空間を実現する。

また、新しい時代の学び舎の土台として着実に整備を推進していく「根」として『**安全**』『**環境**』の確保を実現する。

新しい時代の学びを実現する空間イメージ例（未来思考の視点を含む）

これからの学校施設は、新しい時代の学びを実現していくことを基本とし、それらを具体化する施設環境を創造していく

学び



学び



学び



学び



単一的な機能・特定の教科等に捉われず、横断的な学び、多目的な学びに対応できるよう、創造的な空間に転換していく姿

学校図書館とコンピュータ教室と組み合わせて読書・学習・情報のセンターとなる「ラーニング・コモンズ」としていく姿

教室と連続する空間も活用し、高機能のコンピュータ室を専門的で高度な学びを誘発する「デザインラボ」としていく姿

映像編集やオンライン会議のためスタジオ、情報交換や休息ができるラウンジなど、円滑に業務を行える執務空間としていく姿

生活



共創



安全



環境



木材を活用し温かみのあるリビングのような空間の中で、壁面の工夫やベンチ等を配置し、豊かな学び・生活の場としていく姿

地域コミュニティの拠点として、地域や社会の人たちと連携・協働し、ともに創造的な活動が展開できる共創空間としていく姿

長く使い続けることができるように安全性を確保し、子供たちの学び・生活の場、地域のコミュニティの拠点としていく姿

省エネルギー化や再生可能エネルギーを導入等を積極的に進め、環境教育での活用や地域の先導的役割を果たしていく姿

第4章 学校設置者における推進方策

今後も増加する膨大な老朽化施設の現状等を踏まえ、教育環境向上と老朽化対策を一体的に図る長寿命化改修等を積極的に推進していくことをはじめとした具体的な方策を提言

(1) 長寿命化改修を通じた、新しい時代の学びを実現する教育環境向上と老朽化対策の一体的な推進

- 安全・安心な教育環境を確保しつつ、新しい時代の学びを実現していくため、長寿命化改修等を通じ、教育環境向上と老朽化対策の一体的な整備を積極的に推進

(2) 首長部局と協働した、中長期的視点からの計画的・効率的な整備の推進

- 教育委員会と、まちづくり部局や財政部局、環境部局、防災部局等の首長部局との横断的な検討体制を構築
- 中長期的な将来推計を踏まえ、計画的・効率的な施設整備を推進（将来変化に柔軟に対応できる施設、将来的な他用途への転用、複合化・共用化等）

(3) 多様な整備手法等の活用と、施設整備と維持管理の着実な推進

- PPP/PFI手法を含め、民間活力を活用した施設整備・維持管理を積極的に推進
- 計画的に施設の点検・修繕等を行い、不具合を未然に防止する「予防保全」型の管理へと転換

(4) 学校関係者等の参画による豊かな学びの環境整備の推進

- 学校施設の計画・設計において、学校設置者と設計者だけでなく、新しい学びの担い手である学校の教職員など関係者が参画した施設づくりを促進、プロポーザル方式の導入推進等

第5章 国における推進方策

新しい時代の学びを実現する学校施設の整備を着実に進めるための具体的な方策を提言

(1) 新しい時代の学びを実現する学校施設整備の方向性（目標水準）の提示

- 2020年代を通じて目指す、新しい時代の学びを実現する学校施設整備の方向性を目標水準として整理

(2) 教育環境向上と老朽化対策の一体的整備の事例収集・分析

- 長寿命化改修等を通じ、教育環境向上と老朽化対策を一体的に整備している好事例について、ボトルネックとなる課題の解決策とあわせて積極的に周知

(3) 学校施設整備のための財政支援制度の見直し・充実

- 安定的・継続的な予算確保
- 国庫補助単価を含めた財政支援制度の更なる見直し・充実

(4) 新しい時代の学びを実現する学校施設整備の技術的支援の充実

- 学校施設整備・活用のためのプラットフォームを構築（事例・ノウハウの発信、専門家派遣等）
- 先導的モデル研究等を通じた新たな学校施設モデルの提示

(5) 学校施設整備指針の改訂

(6) 普及啓発、適切なフォローアップと更なる調査研究等の実施

子供たちにとって「明日また行きたい学校」となるために、そこに集う人々にとっても「生き生きと輝く学校」となるために

新しい時代の学びを実現する空間イメージ例 (未来思考の視点を含む)

01 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

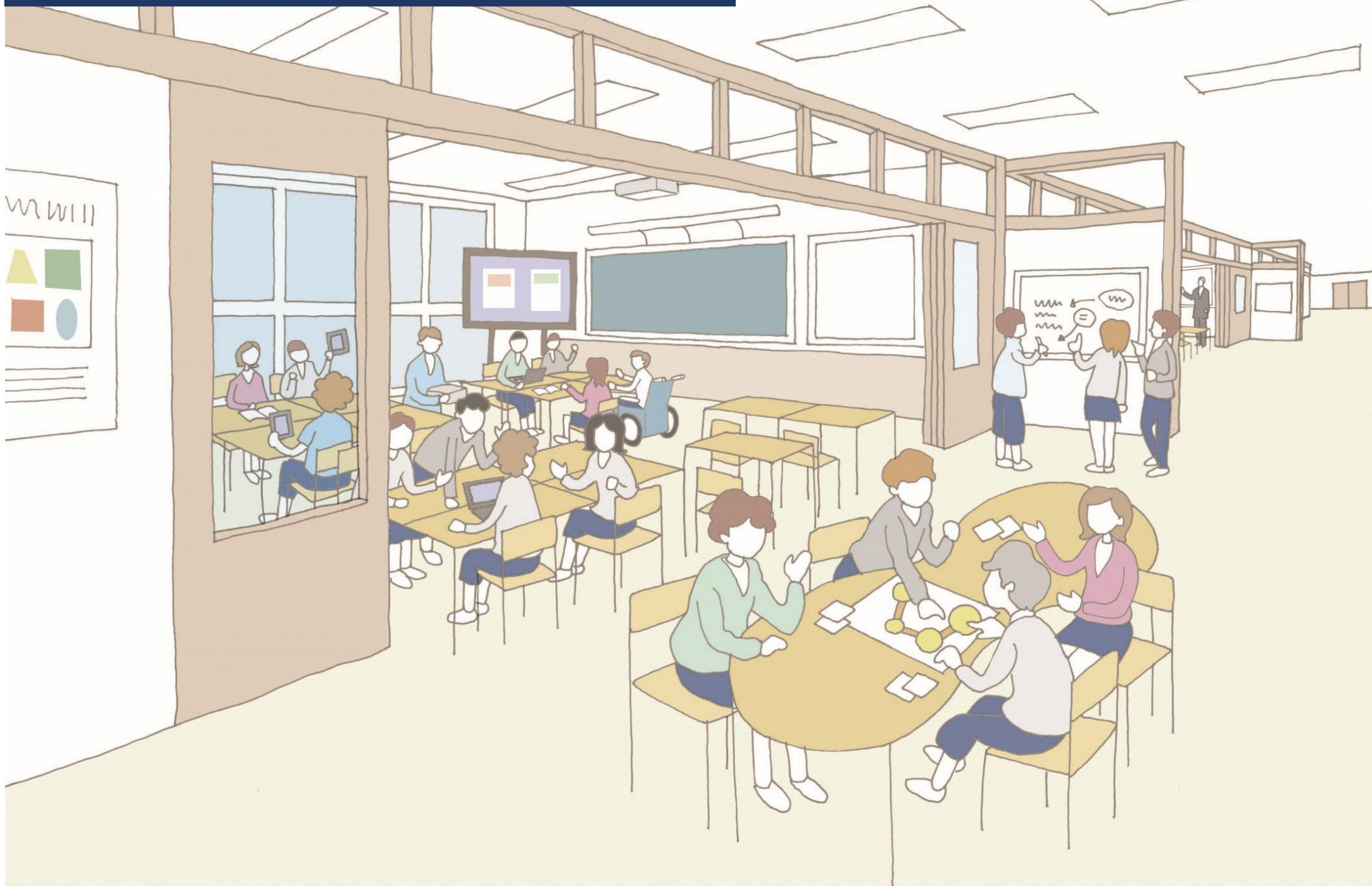
多様な学習活動を展開できる学習空間



教室空間において、紙と黒板中心の学びから、1人1台端末を文房具として活用し多様な学びが展開されていく姿

02 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

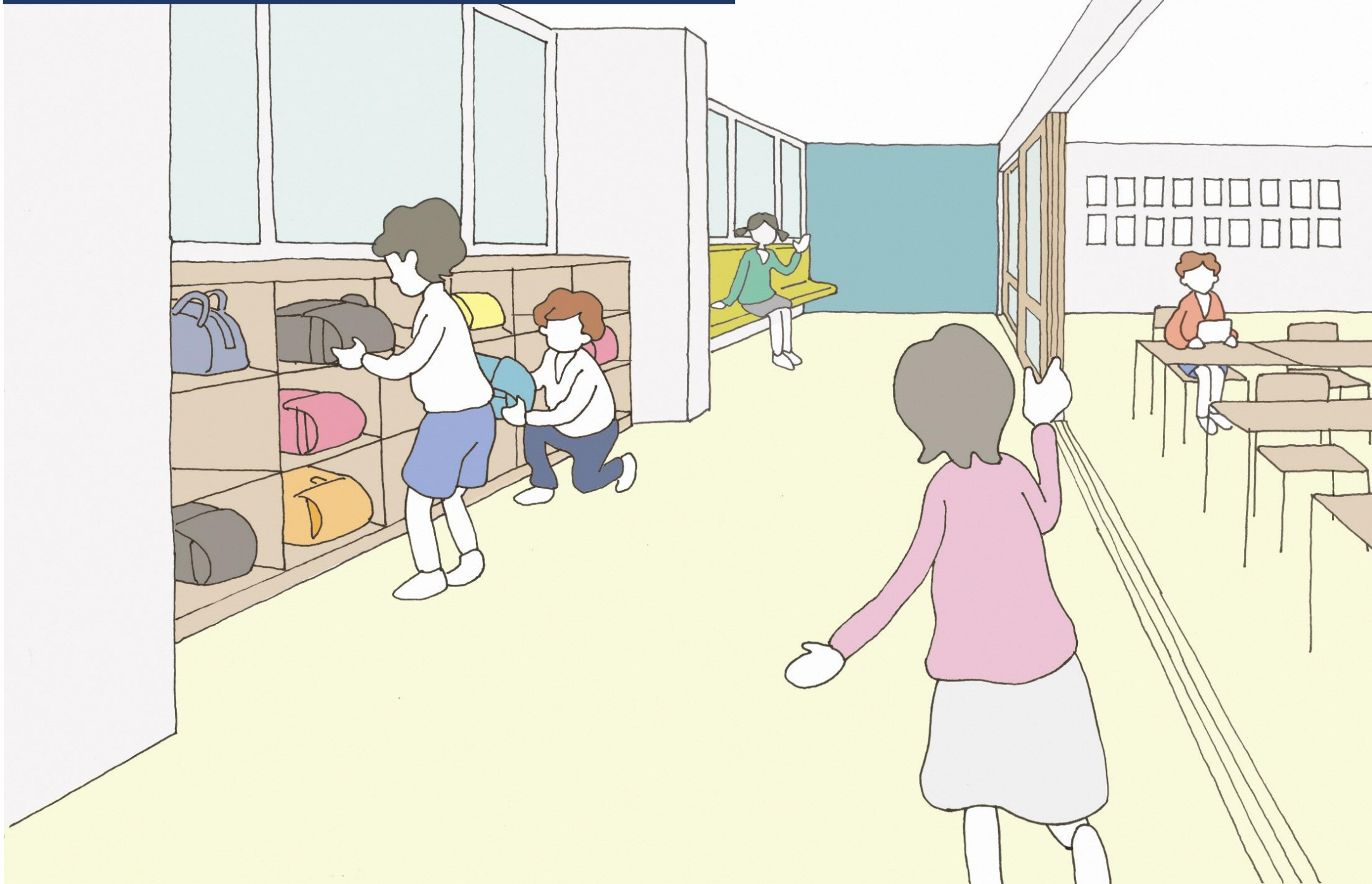
多様な学習活動を展開できる学習空間



教室空間と隣接する多目的スペースとの連続性・一体性を確保し多様な学習活動へ柔軟に対応していく姿

03 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

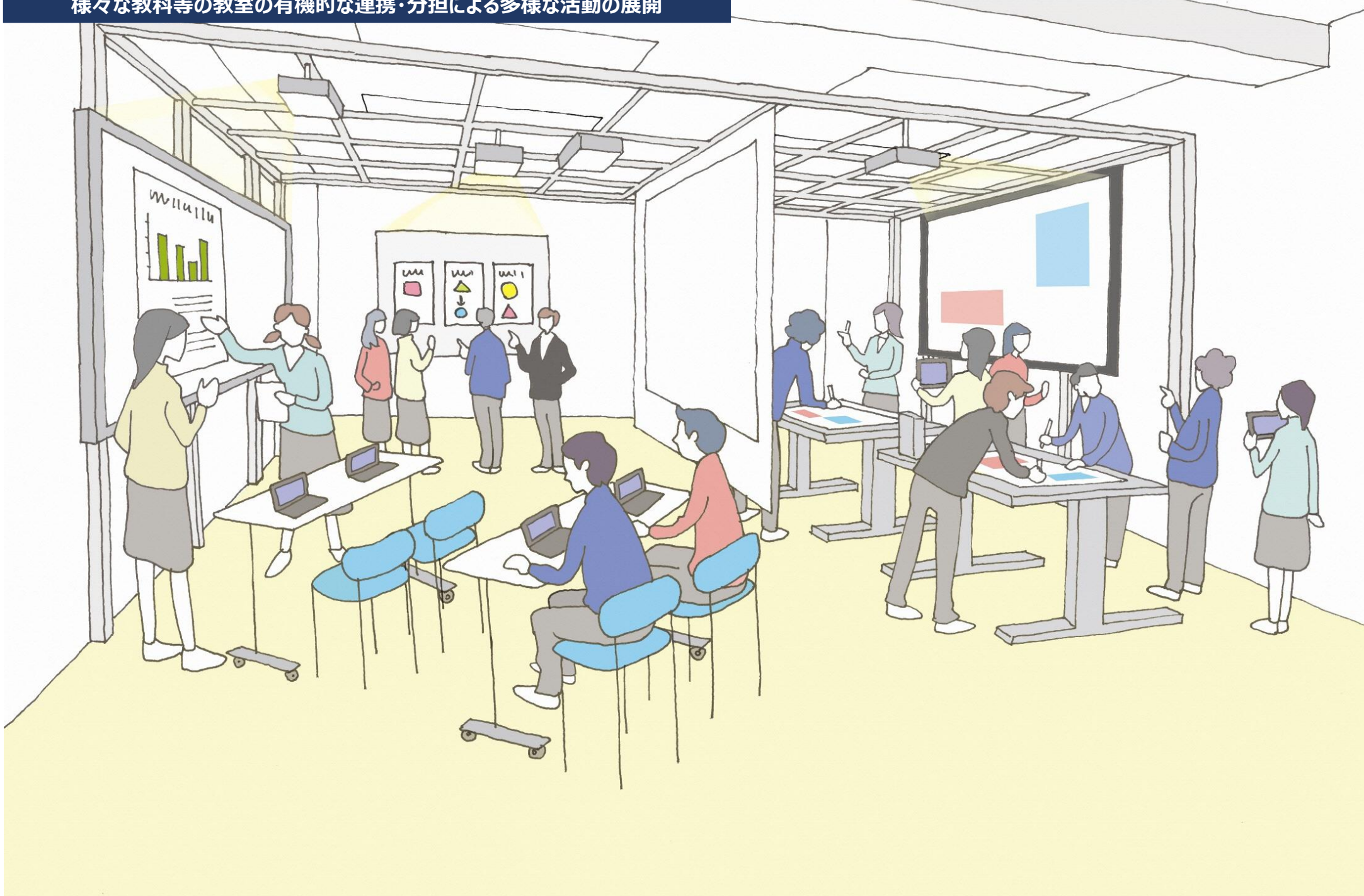
多様な学習活動を展開できる学習空間



ロッカー等の移動可能な家具を教室外に配置し教室空間を有効に活用していく姿

04 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

様々な教科等の教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開



単一的な機能・特定の教科等に捉われず、横断的な学び、多目的な学びに対応できるよう、創造的な空間に転換していく姿

05 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

様々な教科等の教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開



教室と連続する空間も活用し、高機能のコンピュータ室を専門的で高度な学びを誘発する「デザインラボ」としていく姿

06 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

様々な教科等の教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開



学校施設全体を学びの場として捉え、階段状の空間を、ステージやプロジェクタ等を備えた発表・表現の場としていく姿

07 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館の整備



学校図書館とコンピュータ教室と組み合わせて読書・学習・情報のセンターとなる「ラーニング・コモンズ」としていく姿

08 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館の整備



どの教室からも利用しやすいよう学校の中心に図書館を計画し、調べ学習や自主的・自発的な学習が展開されていく姿

09 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

設備や家具の工夫による多様な学習活動の展開・教室環境の充実



ICT環境の整備や移動が容易な椅子等の配置により、遠隔・オンライン教育など多様な学習活動が展開される教室環境としていく姿

10 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間



常時ICTが活用できる環境を整備し、教職員が円滑に執務、打合せ、協働作業等を行うことができる執務空間としていく姿

1 1 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間



映像編集やオンライン会議のための「スタジオ」、情報交換や休息ができる「ラウンジ」など機能性の高い執務空間としていく姿

12 【学び】柔軟で創造的な学習空間を実現する

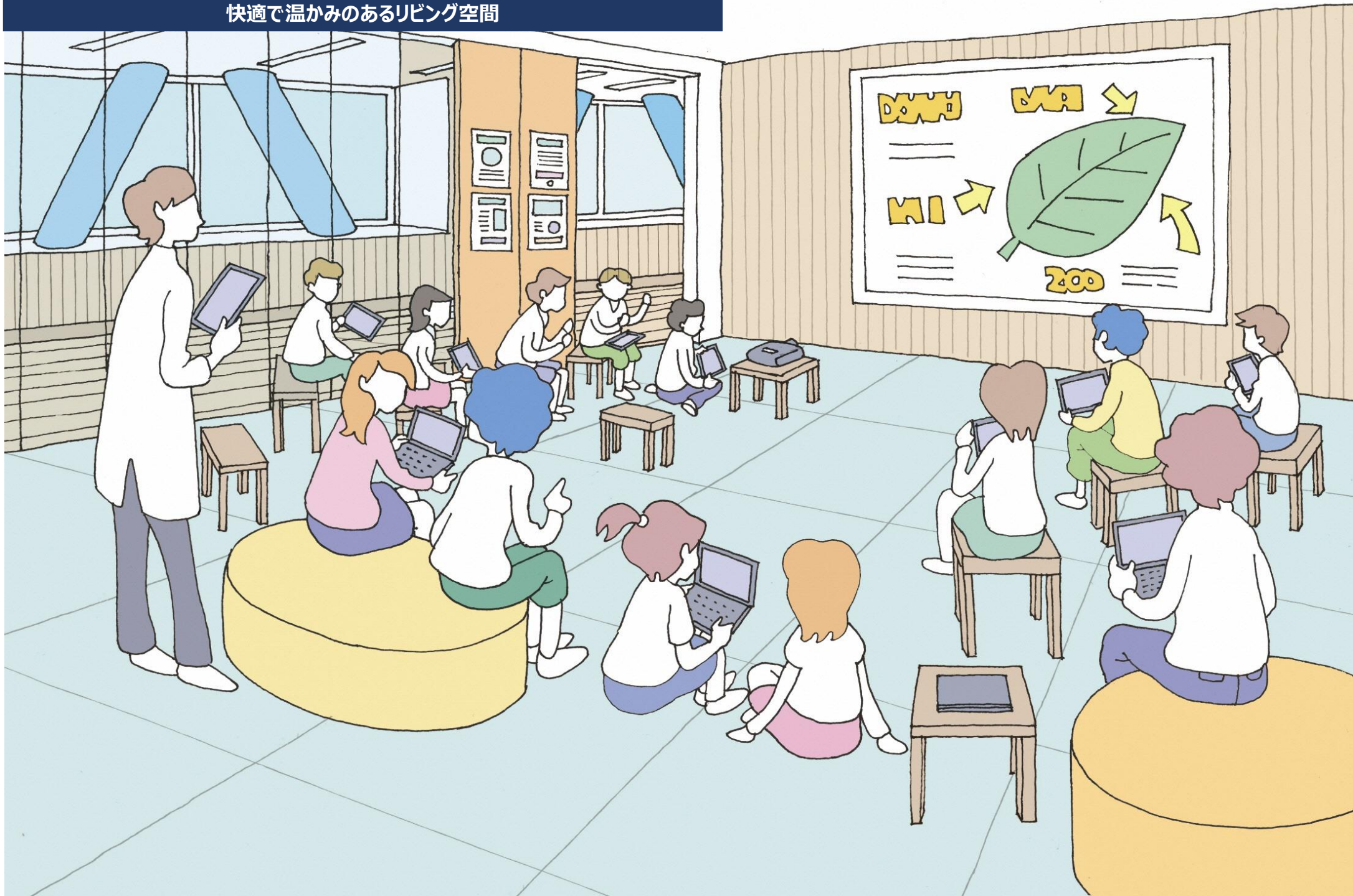
多様な教育的ニーズのある児童生徒への対応



障害のある児童生徒と障害のない児童生徒が安全かつ円滑に交流及び共同学習を行うことができるスペースを確保していく姿

13 【生活】健やかな学習・生活空間を実現する

快適で温かみのあるリビング空間



木材を活用して温かみのあるリビングのような空間の中で、壁面の工夫やベンチ等を配置し、豊かな学び・生活の場としていく姿

1 4 【生活】健やかな学習・生活空間を実現する

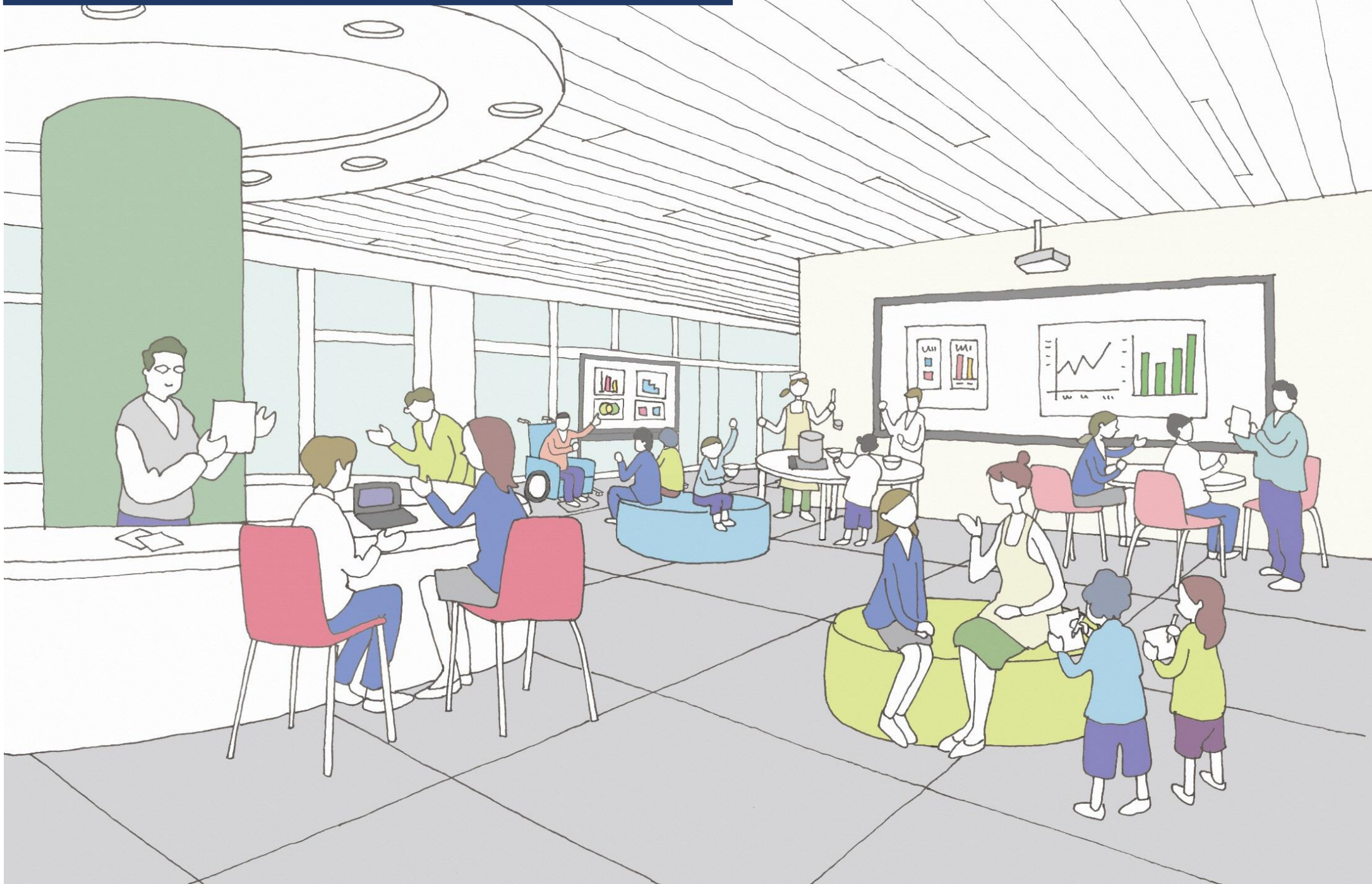
健やかで衛生的な環境の整備



断熱性能を高めて空調設備が設置された体育館を、大人数での多様な活動も展開できる大空間として活用していく姿

1 5 【共創】ともに創造する共創空間を実現する

学校と地域が支え合い協働していくための共創空間



地域コミュニティの拠点として、地域や社会の人たちと連携・協働し、ともに創造的な活動ができる共創空間としていく姿

16 【共創】ともに創造する共創空間を実現する

多様な「知」を集積するための複合化・共用化等



他の公共施設（図書館等）との複合化・共用化を図り、多様な「知」を集積する共創空間としていく姿

17 【安全】安全・安心な教育環境を実現する

安全・安心の確保



長く使い続けることができるよう安全性を確保し、子供たちの学び・生活の場、地域のコミュニティの拠点としていく姿



地域の避難所として、バリアフリー化、水害対策など防災機能を一層強化するとともに、居住性等を確保していく姿

19 【環境】持続可能な教育環境を実現する

脱炭素社会の実現を目指した学校施設整備



省エネルギー化や再生可能エネルギーを導入等を積極的に進め、環境教育での活用や地域の先導的役割を果たしていく姿

20【環境】持続可能な教育環境を実現する

木材利用の促進



地域材の活用により、快適で健やかな環境を生み出し、環境負荷の低減に加え地域の活性化や文化の継承にもつなげていく姿

新しい時代の学びを実現する空間における整備・活用内容の例

【参考1】学習空間における整備・活用内容の例

様々な教科等の教室の有機的な連携・分担による多様な活動の展開

高速大容量
ネットワーク

省エネ効果の高いLED照明

複数のグループでの利用を
可能にするフレーム（空間
の分割、機器等の取付）

居住性を高める
高効率空調設備

多様なスタイルに対
応する固定・可動式
プロジェクタ付きス
クリーン

大型スクリーン
としても利用可
能な内装仕上

小スペース

室内レイアウトを容
易に変更できる間仕
切りとしても利用す
る大型スクリーン

吸音性の高い天
井仕上

複数面のプロジェクタ付
きスクリーン、可動式
机・椅子等の配置により、
複数のグループでの学習
など多様な学習スタイル
に柔軟に対応する

小スペース

小スペース

単一的な機能や特定の教科等に
捉われず、教科の枠組みを超え
た横断的な学び、多目的な活動
に柔軟に対応できる学びの場と
して利用する

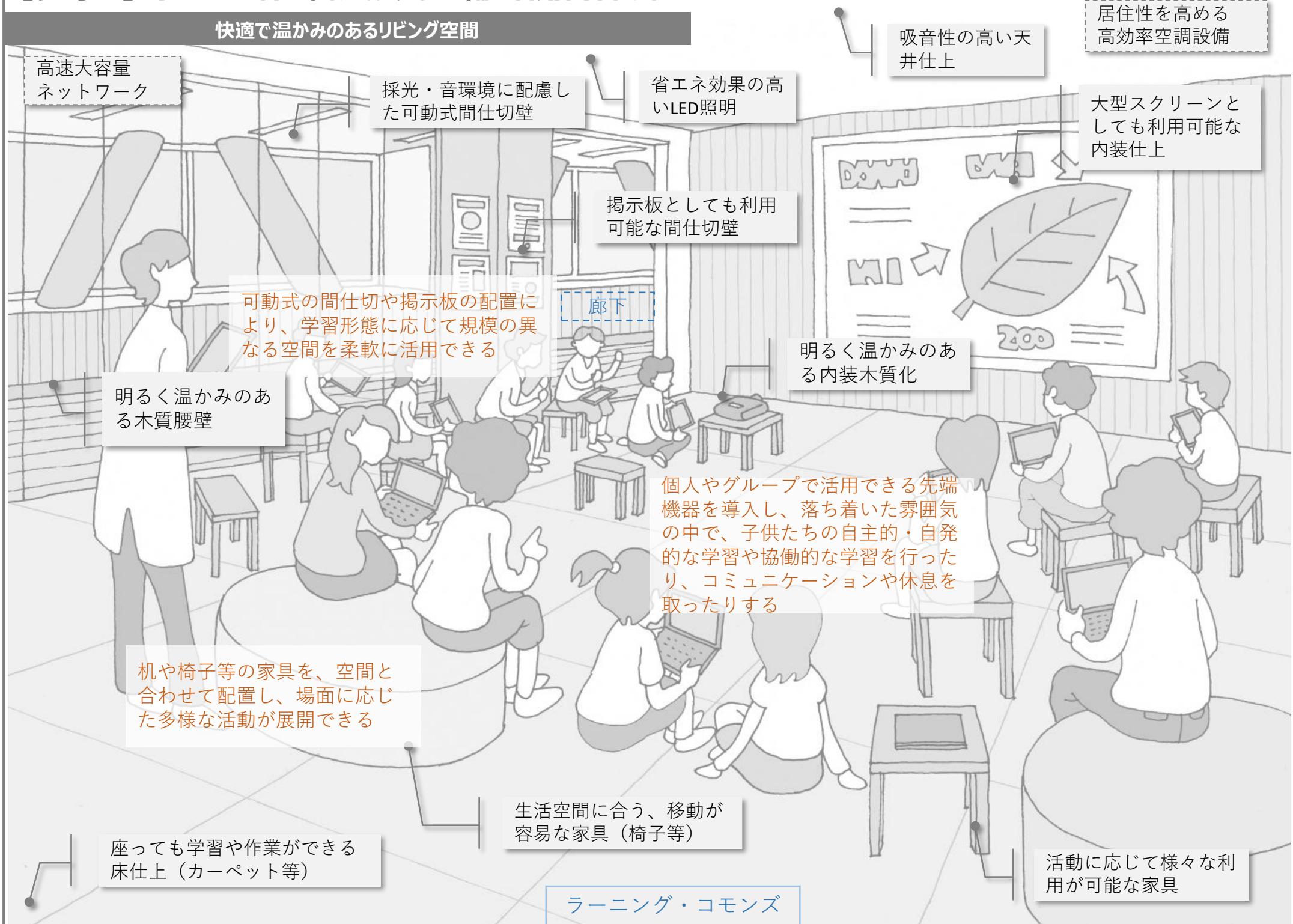
移動が容易な
机・椅子

明るく衛生的な床仕上
（OAフロア）

教科等横断的な学習に対応した特別教室

【参考2】学習・生活空間における整備・活用内容の例

快適で温かみのあるリビング空間



【参考3】 執務空間における整備・活用内容の例

学校における働き方改革を推進し、パフォーマンスを最大化するための執務空間

高速大容量
ネットワーク

省エネ効果の高いLED照明

吸音性の高い天井
仕上

グラウンドの活
動が見える窓

居住性を高める
高効率空調設備

グループでの打合せ、
協働作業等を行う

授業の準備、様々
な校務を効果的・
効率的に行う

大型スクリーン
としても利用可
能な内装仕上

共用空間

教材の製作や打合せ、
協働作業等を行う

一体感を感じることがで
きるよう透明性があり、
採光・音環境にも配慮し
た可動式間仕切壁

執務空間の一部で、
オンライン会議や研
修、少人数での打合
せ等を行ったりする

移動が容易な
机・椅子

移動が容易な
机・椅子

明るく衛生的な床仕上
(OAフロア)

執務空間

【参考4】外部空間における整備・活用内容の例

安全・安心の確保

外部空間のWi-Fi等
情報通信環境

防犯設備

円滑な移動を可能
にする自動ドア

地域材を活用し、
学校と地域をつ
なぐ空間

耐久性・断熱性能
の高い外装仕上

断熱性能の高い外部建具
(サッシ・ガラス)

円滑な移動を可能
にするスロープ

地域交流
スペース

昇降口

学校と地域を
つなぐ縁側の
な空間

安全・安心な教育環境を確保
するとともに、地域のコミュ
ニティの拠点としていく

校舎昇降口周辺

老朽化した学校施設の物理
的な不具合を直して建物の
耐久性を高め、将来にわ
たって長く使い続けていく

